

押小だより

て ん し ん ら ん ま ん

天真爛漫



令和7年7月18日
さくら市立押上小学校
令和7年度 第5号
文責：仁平 博幸

実り多い夏休みに

いよいよ明日7月19日（土）から、子どもたちにとって待ちに待った夏休みが始まります。8月26日（火）までの39日間の夏休みは、子どもたちが家庭に地域に戻って過ごすことになります。子どもたちの安心・安全、そして地域で健やかに子どもたちが育つためにも、どうぞ、みなさんで子どもたちに「3かけ」をぜひお願いしたいと思います。

- 「3かけ」 ①目をかける（気にしていただく）
②声をかける（あいさつ、つながりをもっていただく）
③手をかける（必要なことを支援いただく）

さて、今日の夏休み前集会で、夏休みについて子どもたちに次のことをお話ししました。

夏休み前集会で、子どもたちに話したこと

1 目標をもって学習・生活する

ダラダラしているとあっという間に時間は過ぎる。一日一日を大切にする。

2 さまざまな体験・チャレンジをして思い出をつくる

成功しても失敗してもよい思い出になる。夏休みの思い出は自分の引き出しになる。

3 命を大切にする（自分の命は自分で守る） 友だち・あいてを大切にする

交通事故、病気、けがに十分気をつける。安心してすごせるようにする（悲しむようなことをしない）。



今年度、始業式から数えて71日（授業日。1年生は69日）、子どもたちは、どの学年も一生懸命自分の力を発揮して、学習に生活にがんばってきました。また、保護者・地域の皆様にも協力いただき、子どもたちに関する大きな事件・事故等なく、明日からの夏休みを迎えられることに感謝しています。

今日、きっと子どもたちは、目の前の夏休みを楽しみに、笑顔で帰ったことでしょう。実り多い夏休みとなるためにも、ぜひ、上記の1～3をご家庭でもお子様に随時お話しください。

8月27日（水）には、元気一杯の子どもたちと再会し、いろいろな夏休みの思い出を聞けることを楽しみにしています。私からの自由課題「夏休みのチャレンジレポート」（お子さんに配付済みです。ホームページにも掲載しています。）もお待ちしておりますのでご協力をよろしくお願いします！（仁平博幸）

「選ぶ」「体験・挑戦する」「実感する」（7/2「おしピョンチャレンジ」）

昨年度まで秋に行っていた体験行事「ふれあいの里」を、今年度リニューアルし、「おしピョンチャレンジ」として実施しました。「ふれあいの里」では、学年ごとに体験内容を決めて（設定して）行いましたが、「おしピョンチャレンジ」では、いろいろな体験活動を子どもたちが選ぶようにしました。体験コースは、全部で9種類。体を動かすもの、作ってみるもの、芸能や音楽、伝統文化に関するものなど、それぞれ、地域の方や専門の方を招いて行いました。

【体験コース】

- マジック
- フラダンス
- 創作活動1
（ゲートゴルフ、十字けん玉）
- " 2
（釣りゲーム、点取りフリスビー）
- ニュースポーツ1（ボッチャ）
- " 2（さいかつばー）
- トーンチャイム
- ヒップホップダンス
- 茶道



子どもたちは2つのコース（2時間目、3時間目）を選び、地域の方に教えていただきながら、楽しく活動することができました。また、当日は自由授業参観として多くの保護者の皆様に来校、参観いただきました。ありがとうございました。

実は、この行事は、今年度本校が進めている「3C」（チャンス・チャレンジ・チェンジ）につながるよう工夫して実施しました。上記のとおり、今回は児童がやってみたいものを選ぶようにしました。これは、「選ぶ」というチャンスをつくり、子どもたちの主体性（「こうしたい」「これをやってみたい」という思いと行動）を大切に、チャレンジする楽しさを味わってほしいと考えたからです。2時間の活動をとおして、子どもたちが「楽しかった」「できるようになってうれしい」「またやってみたい」など、「体験・挑戦」とおして、成長（チェンジ）や挑戦する楽しさを「実感」できたら、うれしく思います。

むすびに、本校児童のために準備やご指導をいただいた講師の皆様には感謝申し上げます。ありがとうございました。

あさがおのめ（アサガオの芽）

4月、1年生が種をまいて、毎朝水をあげ、大切に育ててきたアサガオ。芽が出たなと思っていたら、先月から藍色や紫などきれいな色の花を咲かせています。子どもたちは、「花が咲いたよ！」と、とてもうれしそうに伝えてくれ、私もとてもうれしい気持ちになりました。

そんなある日、手に取った書籍の中に、小学1年生が書いたこんな詩を見つけました。

あさがおのめ
ねえ せんせい
みんなで おなじひに たねを まいたから
おなじひに めがでると おもっていたよ
みんな ちがうんだね



同じ日に種をまいたのに、芽が出るタイミングがちがうことにおどろき、そのことにあらためて気付いたという1年生のみずみずしい感性が感じられる詩です。

同じ日に種をまいても、芽が出る日、花が咲く日、みんな違います。もちろんアサガオに限ったことではありませんが、植物を育てたことがある人なら誰もが経験し、納得できることかと思えます。

人も花と同じで、成長するスピードは少しずつ違います。それは分かっているけれど、ついつい人と比べて、遅いな、だめだな、と思ってしまうことがあります。まわりの我々大人も、これくらいできなくては…と思ってしまうことも多いのではないのでしょうか。今、目の前の子どもの姿をありのままに受け止め、励ましつつ、あせらず見守ることがとても大切だと思っています。そして、子どもたちには、それぞれのペースを大切に、あせらず、じっくりと学びながら、育ててほしいと願っています。子どもは、心と体の成長のスピードはそれぞれ異なり、「早い（速い）・遅い」はあるけれど、それが「良い・悪い」ではありません。子どもたちに接していく上で大切にしながら、子どもたちの成長を見守っていきたいなと感じています。

◇7月の学校の様子をご紹介します。

7月7日（月）

○環境保全活動（5年）

地域の用水路の生き物調査を行いました。（協力「水辺環境保全研究所」「蒲須坂農根の会」）



7月11日（金）

○チャレンジ集会（全学年）

児童会の行事で、委員会ごとにいろいろなゲームを設定し、みんなで楽しみました。



7月17日（木）

○着衣水泳（5・6年）

水難時を想定した着衣水泳を行いました。「浮いて待て」を学びました。



押上小がこんな学校に…

だれもが安心して力を出し、
みんなが幸せを感じる学校

夏休み、元気にすごしてくださいね！



◎ 夏休み中、事件事故や不審者との遭遇等があった場合は、まず警察に連絡してください。

◎ 8月12日（火）から16日（土）は学校業務休止日で、12～15日（金）は学校に職員はおりません。その間の緊急時の連絡は、市教育委員会（Tel 028-686-6620）までお願いいたします。

それでは…楽しい夏休みを！